

事業所名

Linkみいけ

支援プログラム

作成日

令和7年

3月

15日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> ・「障がい者ありき」障がい者を持つ保護者の方々が集い、障がいがあっても将来に希望が持てるように願って設立。 ・「ピープルファースト」障がいのある人もない人も安心して生活できる共生社会の実現を目指す。 						
支援方針		・ひとりひとりの発達（個性）を大切に、日々の遊び・生活の体験から、多くの学びを子どもたち自身が感じられる場を提供する。						
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣を身に付ける為、個々の発達段階を踏まえ適切な支援を提供する。（排泄・食事・着替え・整理整頓・掃除等） ○年齢に応じた役割や当番活動を通じて、自主性や責任感の向上を目指して支援する。健康への意識を持てるように散歩をしながら気分転換を目的とする「散歩」の実施。 						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○身体を動かす機会を設定する。室内での体操ダンス、公園等での外遊びを提供し、体力・運動能力の向上、基本動作を身に付けるように促していく。 ○体力作りを目的とする「ウォーキング」や「ジョギング」を行う。コースや目標などを設定し、自主性や意欲の向上に繋げていく。 						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○個々の発達段階、理解度、学年に応じた内容の課題を設定する。将来必要となるスキルを習得するため、作業課題にも取り組む。 ○創作活動を通じて年齢・発達段階に合わせ、工程や取り組み方法を設定し、「ものをつくる」楽しさ、達成感を感じることができるよう支援する。 						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○絵カードや写真等の支援ツールを活用し、自分のことを伝える「発信力」を育み、コミュニケーション力向上を目指して支援する。 ○外部講師による音楽療法と陶芸（個別指導）を通じて個人または集団での対話・交流の機会を設定。 						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○施設外活動で公共施設等を利用し、社会でのマナーやルールを習得できるよう支援を行い、いろいろな経験・体験ができるような「おでかけ」の機会を設定する。 ○季節や年中行事をテーマに個々での制作、共同制作に取り組む事で社会性・協調性を育む。 						
家族支援		連絡帳やSNS・電話等でも相談は可能な範囲で助言や情報提供を行い、相談支援の介入や紹介を勧める場合もある。家族等からの子育て（特に進路の悩み）等に対する相談に適切に応じ、出来る限り面談や必要な助言と支援を行う。		移行支援		【就労体験】長期休暇中に、中高校生を対象に行う。同事業所内の就労継続B型の作業時間に参加する。作業体験を通して卒業後の生活がイメージできるよう促していく。		
地域支援・地域連携		学校との情報共有と連絡調整。地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整える。		職員の質の向上		年間4回以上の内部・外部研修（虐待防止・権利擁護・事故防止・発達支援等）さかい障がい児放課後連絡会主催の研修、「障がい者虐待防止・権利擁護研修」に参加。		
主な行事等		「創作活動（季節に応じた内テーマや壁画アート）」、「食事提供（カレーライス・お好み焼き）」、「クッキング（おやつ作り）」、「陶芸・運動療育・音楽療法（定期で外部講師による）」、「野外活動（体育館等の施設・果物狩り・マス釣り・ハイキング等）」、「お仕事体験（事業所内の就労B型にて）」、「クリスマス会（飾りつけ・昼食クッキング・プレゼント企画・ゲーム）」、「火災・防災避難訓練（自主訓練・消防の立会い）」						